

(活動報告書様式)

団体名	NPO 法人山形県リサイクルポート情報センター		
事業名	酒田港オンライン・ライブ見学会事業		
助成事業区分	協働事業（一般型）		
団体の 所在市町村	酒田市	事業費	655,107 円
		うち助成金額	500,000 円



#### (事業目的)

酒田港は、リサイクル関連企業立地や複数の再生可能エネルギー施設の稼働が進んでおり、「循環型社会」を目指した企業が集積しています。当NPO法人も「酒田港見学ツアーガイド」をすすめ、酒田港PRを進めてまいりましたが、昨今の新型コロナウイルスの影響で、大半の見学施設は感染拡大防止を目的に見学を休止になっております。制限された状況の中でも、子供たちの「環境学習」に非常に適し、循環型社会を目指し前進するリサイクルポート酒田港を、より気軽にわかりやすく「学びの場」として、山形県内企業の皆様に積極的に活用していただけるように、地域の財産として将来的な港湾の利用振興や若年層の

地元定着にもつなげていきたいと思いましたが。

#### (事業内容)

文科省の「GIGA スクール構想」で推進している教育のデジタル化に伴い、「環境教育」「地域産業教育」もこれからの時代に沿って発信していかなければならないと感じました。ネット動画での工場見学は豊富ですが、働いている場所と教室をネットライブでつなぎ、学習することは先駆的なことだと思います。事業紹介チラシを作成し、山形県内の教育機関へPR活動を行い、随時、オンライン・ライブ見学会を実施していきました。結果は実施1件PR 訪問件数は163件になりました。

#### (事業効果)

県内の老若男女問わず、様々な分野の皆様にも現在の酒田港をより深く知ってもらえることにより、リサイクル産業や再生可能エネルギーへの関心の拡大が図られる。また、酒田港の利用拡大や新規企業進出、地元企業での雇用促進及び若年層の地元定着等の経済効果が期待されます。

#### (今後の展開)

この事業で得た事業基盤（情報発信、関係各所とのつながり）を活かして、助成事業終了後も継続して実施いたします。将来的には、県外企業にも酒田港活用PR、企業進出PRを拡大し、酒田港利用活性化を図り、山形県の経済振興および雇用拡大等につなげて参ります。